



## Oshibori Concept (オシボリ・コンセプト) !? 「オシボリ」販売会社がパリに出現

両替商だったエリック(写真左)は、ユーロ導入を機に会社を売却。新しい事業に取り組みたいと考え、思いついたのが日本の「オシボリ」。パリの日本食レストランで出される熱いオシボリは以前からフランス人にも好評。健康的イメージの日本食は回転寿司、ラーメン、うどん、お好み焼にタコ焼、そして弁当、はてまたアンパンに焼きそばパンと、気軽なファストフードもパリに登場し、タイヤキ型の真っ赤な石鹸やタワシがセレクトショップ“merci”で売られ、風呂敷やお箸、鳶服に地下足袋などのお店もできたパリ。とにかく日本が大好きなフランス人、オシボリ販売会社がパリにできて不思議じゃないかも! ?

<http://oshiboriconcept.com/en/>

エリックは「オシボリ」を求めて来日。オシボリの本格的マシンを購入して意気揚々と帰国、即テストを開始したところ、オシボリの習慣が無いフランスでは衛生面など様々な問題にぶつかったそう。結局右写真のように袋入りで販売をスタート、業務用としてレストランやホテル、スパ、ジム、エステサロンなどに営業すると好調な滑り出し。そして世界的権威を誇るホテルとレストランの会員組織であるRELAIS ET CHATEAUX(ルレ・エ・シャトウ)と契約成立! ならば今後は一般向けにオシボリを普及させようと、エリックは共同経営者と目下二人で奮闘中。オシボリ・コンセプト頑張っ!





マットな黒に、若草色の丸みを帯びたサンセリフの書体はモダンで「禅」なイメージ。「禅」という言葉もフランス語としてスッカリ定着。イライラ、カリカリしてると、Sois ZEN!(ソワゼン!)クールダウン、リラックスしたら、みたいな意味で使われてます。デザイン業界では、シンプルで直線的なデザイン、モノクロカラーや質感の表現など、ミニマリズムなデザインに、Très ZEN!(トレゼン!)とっても禅ねえ!と言います。ちなみに褒め言葉です。



オシボリには、グリーンティのフレグランスが附香されてます。

ちなみに日本茶はグリーンティとして認知度も高く、特にグリーンティのフレグランスやフレーバーは、既にずいぶん前から化粧品やトイレタリーに積極的に使われています。抹茶を使ったパティスリーに、ワサビ、ショウガ、ユズなどを使ったショコラもあります。

日本では使い捨ての不敷布オシボリが普通ですが、オーガニックやエコロジーの浸透しているフランスでは言語道断です。

このオシボリは、100%ナチュラルコットン製なので、何度でも使えます。EUの環境基準や化粧品基準にも合致してます。大手日本企業ブランドの存在が希薄になっているのに、パリに溢れる様々な日本の商品やサービスは小さなカエルが頑張ってるから?でも「井の中の蛙」にこそ発奮して欲しい...

